

## 9月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

総件数 22件

(内訳)

|      |                          |      |
|------|--------------------------|------|
| No.1 | 三重大学との連携強化事業費            | …5件  |
| No.2 | 待機児童緊急対策交付金(保育所事務費事業費)   | …4件  |
| No.3 | 住居地等記録端末整備費(戸籍住民基本台帳事務費) | …3件  |
| No.4 | 動産の取得について—トイレトラック 1台—    | …10件 |

今回ご意見をいただいた人数 11人

4件の議案にご意見をいただいた方： 3人

2件の議案にご意見をいただいた方： 2人

1件の議案にご意見をいただいた方： 6人

|          |    |
|----------|----|
| 内訳： 10歳代 | 0人 |
| 40歳代     | 3人 |
| 50歳代     | 0人 |
| 60歳代     | 3人 |
| 70歳以上    | 5人 |
| 不明       | 0人 |

※意見募集をした議案に直接関係のないご意見は省略しています

## 9月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

|         | No.1 | 三重大大学との連携強化事業費                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|---------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 総務常任委員会 | 1    | 私は現在、銀行業務検定協会四日市支部で銀行業務検定試験の取りまとめを行っている責任者です。三重大大学では、北勢地域における連携拠点である北勢サテライトについて、令和9年度に産業の新たな拠点施設としてリニューアルオープンする「じばさん」へ本年9月から移転することとしているが、将来じばさんは試験会場として使用できなくなるのか。また、四日市市にはれっきとした四日市大学があり、地元の大学として支援強化すべきではないのか。                                                                                                  |
|         | 2    | 三重大をJR四日市駅付近に誘致したいがための事業費と感じてしまい、不信感が募ります。大学にではなく、勉学に励む小中高生やその世帯にお金が行き渡るべきだと思います。東京大学との連携も市民レベルにまでは活かせていなかったもので、改善を求めます。                                                                                                                                                                                          |
|         | 3    | 反対。そもそも目的がわからない。あえて津にある三重大理系学部を四日市に持つてくる必要性が理解できない。四日市のメーカーが要望していると報道されているが、津と四日市では、距離の問題はあるはずがない。あるならそれはただの甘え。<br>それならば、四日市に公立大学を新設の方がマシ。ただ、あくまでもマシなレベル。これから学生が減る中、大学を新設したところで低レベルな大学を作るくらいならば、都会に出て行った若者に四日市へ帰ってきてもらえるような奨学金を設けた方が合理的。もしくは名古屋大学や東京大学のようなレベルが高い大学が、四日市に来ていただければ賛成。JR四日市駅の再開発と無理やり結び付けているだけではないか。 |
|         | 4    | 三重大とは、2024年2月に連携協定を締結済みであり、工業都市として工学系の学部を中心に設置の方向であり、必要不可欠であるが、JR駅前周辺の土地取得には何かと時間と労力を費やすと思います。また、今後の人口減少及び、若者の都市部への憧れ？がネックになると思います。                                                                                                                                                                               |
|         | 5    | 現状では、「じばさん」への移転費用に対する補助に見え、具体的な教育的・産業的な波及効果が不明確です。三重大大学がJR四日市駅前に新キャンパスを設置することが確定しているのであれば、将来を見据えた人材育成・産学官連携として意義があると考えます。しかし現時点では「大学移転の準備費用」に留まる印象があります。<br>また、四日市には既に四日市大学も存在しており、市内の教育資源を広く活かす視点が必要です。三重大大学だけでなく、四日市大学等も含めた「地域全体での大学間連携強化」の仕組みにすることで、より効果的に地域産業の活性化につながるのではないのでしょうか。                            |

## 9月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

|           | No.2 | 待機児童緊急対策交付金(保育所事務費事業費)                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 教育民生常任委員会 | 1    | 賛成です。                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|           | 2    | 原則賛成。ただし、加算した運営費で人件費や施設運営費がまかなえるか、追加調査は必要。                                                                                                                                                                                                                                    |
|           | 3    | 全国でも待機児童が多い(56人)当市である。受け入れは当然であり、以前はゼロの時期もありましたが、状況等の変化により、再びニーズが高まっているのが現状であり、問題としては、保育士不足がネックになるのではないかと。早急な対応をすでに実施していると思いますが、全国的にも多くの職場で人手不足が社会問題となっている昨今、一日も早い対応が必要であると思っています。                                                                                            |
|           | 4    | 定員超過での受け入れに対して補助を行う趣旨は理解できますが、サービスの質低下が懸念されます。基準人数を超えて園児を受け入れた場合、従来どおりのきめ細やかな保育サービスを維持できるのかが不安です。よって、単純な運営費補助ではなく、追加人員の配置をセットで補助すべきです。例えば、ハローワークで就労希望者に保育補助業務をあっせんする仕組み、地域のシニアや副業人材の活用など、複合的な人材確保策と一体的に進める必要があります。こうした人員補強の仕組みが整っていれば、交付金額の増額にも理解が得られやすく、着服リスクの抑制にもつながると思います。 |

## 9月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

|           | No.3 | 住居地等記録端末整備費(戸籍住民基本台帳事務費)                                                                                                                                                                                               |
|-----------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 産業生活常任委員会 | 1    | 出入国在留管理庁から委託されている中長期在留者(※)住居地届出受理等の事務を適正・円滑に遂行し、在留外国人の公正な管理を行おうとする観点から賛成します。なお、不当な外国人差別がないよう啓発も行ってください。                                                                                                                |
|           | 2    | 方針には賛成だが、26台のリーダー追加が妥当か要検討。                                                                                                                                                                                            |
|           | 3    | マイナンバーカードと在留カードの一体化に伴う26台の端末整備は必要性が理解できます。ただし「26台」という数が妥当かは検証が必要です。一時的な切り替え対応に必要な台数なのか、それとも恒常的に必要なのかが不明確です。台数を抑えつつエリアごとに計画的な切り替えキャンペーンを実施し、例えば「中部地区の外国人は10月集中で切替、その際は市内商品券を付与」といったインセンティブを活用すれば、混雑を避けつつコストを抑えることも可能です。 |

## 9 月定例会月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

|            | No.4 動産の取得について―トイレトラック 1台―                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 都市・環境常任委員会 | 1 四日市市の人口規模でトイレトラックが1台で対応できるのか。他の地方自治体の導入例や発災時の事例などを収集され、適正な台数がどのくらい必要なのかも検討されたい。ただ、格好つけでの導入なら辞めたほうが良い。                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|            | 2 購入後、災害時まで寝かせるのではなく、各地区の防災セミナーなど市民が広く体験できるようにしてほしいです。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|            | 3 賛成。トイレの問題は深刻であり、1台でいいのか、再検討すべき。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|            | 4 導入することは特に問題ないと思いますが、費用対効果と運用維持費を検討して災害以外でも使用できるようにしてはどうですか。また、写真を見たところ設置場所が高所のため幼児や高齢者などが階段(スロープ式)を使って昇るのは大変なのでその辺も検討をされてはどうですか。                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|            | 5 トラックがあるに越したことはないが、大地震・大災害時に活躍できることが重要です。道路の破損、瓦礫の堆積などで走行できない等々がないようにする対応も検討を要すると思います。また、1台で全市内をカバーすることはできない。避難所限定の対応になりそうです。市内の多くをカバーできるような簡易的な物、簡易的な設備の配備設置なども同時に検討願いたい。                                                                                                                                                                                                                                |
|            | 6 写真を見て、<br>①階段に手すりがないので、転落の可能性がある。<br>②風雨をしのぐテントなどの施設が必要では？<br>③災害もなく、トラックを使用しない時の管理方法は？<br>④エンジンはかけたままになるのか？<br>⑤トラックを災害以外で何か活用できるようなものはないか？<br>⑥反対側に扉等はないのか？                                                                                                                                                                                                                                            |
|            | 7 南海トラフ大地震が来ると言われ始めて、だいぶ経っているが、それ以外に地球温暖化による異常気象で大雨や地震による電気・ガス・水道のインフラがストップすることになった時、一番困るのがトイレである。<br>過去に、地震による津波で大きな被害があった時、水や食料は救援物資により確保できるがトイレは不足するとどうしようもなく、災害時におけるトイレの確保が一番重要である。避難所でもトイレ問題が一番大きく対策が必要である。今回のトイレトラック導入案を見た時、1台ではトイレ4室と少ないが、要支援者も多いので、優先的に使用してもらえれば混乱も少なくなるかと思う。費用が1台2600万円と高価であるが、災害はいつ起きるかわからず予算措置ができるなら、1台でも早急に確保していくべきと考える。更に複数台を確保できる様に対応して頂きたい。                                 |
|            | 8 トイレトラック1台26,475,900円、この金額が妥当な金額か？知らないのは私だけかも知れませんが、なぜ随意契約であるのか？契約の公平性 透明性は？ここに至ったプロセスはお有りかと思いますが、初めに市民に少しかいつまんでご説明いただくと理解ができるのではと思います。<br>また、このトイレトラック1台で十分に災害時に役立つのでしょうか？災害時、河川の増水、冠水、浸水が発生した場合、移動できるのでしょうか？この事もご説明いただくとありがたいです。<br>今、全国的に災害増でニュースを見てもトイレ、食品、水等の手配の遅れ、後手が目につきます。トイレトラックの取得に一理ありますが、その前に仮設トイレは十分に手配、準備はできているのでしょうか？どのようにご検討してみえますのか教えてくださいませ。トイレトラックの取得金額以外にご質問のような形になりましたが、よろしかったでしょうか？ |
|            | 9 災害時には是非必要であり、購入していただきたいが、トラックタイプではなく、コンテナタイプの移動トイレも検討してはどうか。愛知県半田市では、水道や電気が寸断されても使用可能なコンテナトイレを導入している。両タイプを比較検討願いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|            | 10 大賛成です。1台では災害時の需要に対応できるか不安が残ります。災害は同時多発的に発生する可能性があるため、最低でも2～3台を確保して交替利用できるようにすべきです。災害時のみならず、マラソン大会や海水浴場、イベント会場など平時の活用場面も豊富に想定でき、市民サービスの向上や広報効果にもつながると考えます。                                                                                                                                                                                                                                               |